

夕日の沈む聖地、八雲立つ出雲

出雲

IZUMO

と

伊勢

ISE

朝日の昇る聖地、神風の伊勢

令和5年 **10/13(金) - 12/10(日)**

開館時間/午前9時～午後6時(10/31まで)・午前9時～午後5時(11/1から)【10/13は特別展示室のみ10時開場】

会期中の休館日/10/17(火)、11/7(火)、11/14(火)、12/5(火)

古代出雲歴史博物館

〒699-0701 島根県出雲市大社町杵築東 99-4 TEL.0853-53-8600 <https://www.izm.ed.jp>



島根県立古代出雲歴史博物館
Shimane Museum of Ancient Izumo

出雲大社東隣り

重要文化財 伊勢神島祭祀遺物「画文帯神獸鏡」八代神社蔵(上段)、朱塗瓶子・五ツ組大盃 神宮徴古館蔵(中段左)、重要文化財 羊形硯 斎宮歴史博物館蔵(中段中)、文政十三年庚寅春御影参道の粧 伊勢市蔵(中段右)、伊勢参宮風俗屏風 神宮徴古館蔵(下段)



明治二年両宮遷御之図 神宮文庫蔵

古代日本の2つの聖地、“神風の伊勢”と“八雲立つ出雲”

『日本書紀』には国家誕生の鍵を握る、伊勢神宮と出雲大社の創建神話が語られています。両地域は古代史上の重要な役割を果たし、現代に至るまで特別な地域と考えられてきました。そのような地域像は、どのようにできあがり、今に引き継がれているのでしょうか。

本展覧会は、両地域を代表する考古資料、文献史料、絵画資料を通じて、それぞれの地域の特質に焦点をあてるものです。伊勢と出雲という神々の地が、日本列島の歴史の中で果たした役割と、その影響を探ります。

関連講座 オンラインで同時配信

1. 古代における伊勢と出雲の祭り

10月22日(日) 13:30~15:00

講師:塩川哲朗氏(皇學館大学神道研究所)

2. 伊勢神宮創祀を考古学から探る

10月29日(日) 13:30~15:00

講師:穂積裕昌氏(三重県埋蔵文化財センター)

3. 神話の出雲と歴史の伊勢

~奈良時代の人々はどう見ていたのか~

11月12日(日) 13:30~15:00

講師:榎村寛之氏(三重県立斎宮歴史博物館)

会場/講義室 定員/各回60名(要事前申込) 参加無料

ギャラリートーク 担当学芸員による展示解説

日時:10月21日(土)10:00~11:00 11月4日(土)14:00~15:00

11月25日(土)14:00~15:00 12月3日(日)14:00~15:00

定員/各回20名(要事前申込) ※各回とも同じ内容です

■参加には企画展観覧券もしくはミュージアムパスポートが必要です。

■当日は集合時間までに特別展示室入口付近にお集まりください。

■関連講座・ギャラリートーク共通

【お申し込み方法】電話・FAX・ホームページのイベント参加フォーム(しまね電子申請)のいずれかで事前にお申し込みください。

【お申し込み先】TEL.0853-53-8600 FAX.0853-53-5350 <https://www.izm.ed.jp>

奈良県立万葉文化館、三重県立斎宮歴史博物館、島根県立古代出雲歴史博物館 三館連携シンポジウム

語り継がれる記紀万葉 オンラインで同時配信

11月19日(日)13:30~17:00 大社文化プレイスうらら館「だんだんホール」

定員600名(先着順) 参加無料 内容:各館学芸員、研究員による講演会

【お申し込み方法】電話・FAX・ホームページのイベント参加フォーム(しまね電子申請)のいずれかで事前にお申し込みください。

※FAXの場合は郵便番号、住所、氏名、電話番号、参加人数を記入して「三館連携シンポジウム申込」と明記のうえお申し込みください。

【お申し込み先】TEL.0853-53-8600 FAX.0853-53-5350 <https://www.izm.ed.jp>

※【個人情報の取り扱いについて】この申し込みによって収集した個人情報は、島根県の規定に従って取り扱い、お申し込みいただいたイベント開催の目的にのみ利用するほかは法令に定めがある場合を除いて、第三者に提供することはありません。

観覧料/一般:企画展 700円(560円) 常設展とのセット券 1,010円(800円)
大学生:企画展 400円(320円) 常設展とのセット券 600円(480円)
小中高生:企画展 200円(160円) 常設展とのセット券 300円(240円)

※WEB限定前売り券については、ホームページをご覧ください。※()内は20名以上の団体観覧料です。※障がい者手帳または障がい者手帳アプリをお持ちの方はご提示ください。保持者及びその介助者1名は観覧無料になります。

主催:島根県立古代出雲歴史博物館、島根県古代文化センター

後援:朝日新聞松江総局、産経新聞社、日本経済新聞社松江支局、毎日新聞松江支局、読売新聞松江支局、中国新聞社、山陰中央新報社、

島根日日新聞社、新日本海新聞社、共同通信社松江支局、時事通信社松江支局、NHK松江放送局、TSKさんいん中央テレビ、

テレビ朝日 松江支局、日本海テレビ、BSS山陰放送、エフエム山陰、出雲ケーブルビジョン、山陰ケーブルビジョン、ひらたCATV株式会社



島根県立古代出雲歴史博物館
Shimane Museum of Ancient Izumo

出雲大社東隣り

〒699-0701 島根県出雲市大社町杵築東99-4
TEL.0853-53-8600 <https://www.izm.ed.jp>

序章 神話が語る、鎮座の由来

第1章 聖地の黎明

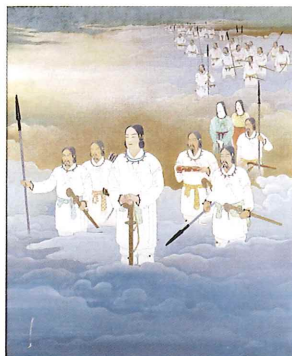
第2章 古代祭祀の世界

第3章 造営と遷宮

第4章 信仰と参詣文化

第5章 伊勢と出雲を結ぶ人

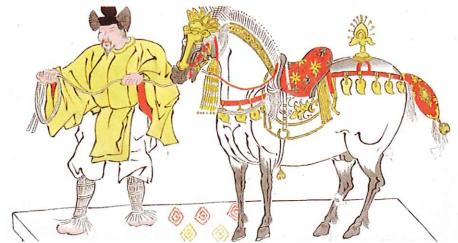
終章 受け継がれる聖地



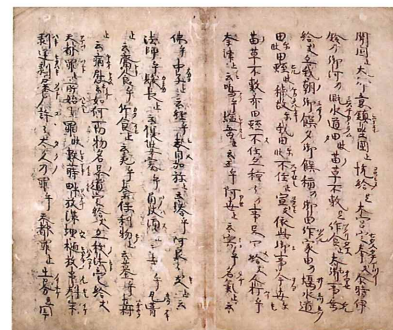
国史絵画「天孫降臨」 神宮徴古館蔵



豊饒御蔭参之図(部分)
三重県総合博物館蔵



永久四年遷宮外宮装束之図 神宮文庫蔵



重要文化財 皇太神宮儀式帳 神宮文庫蔵



御被大庫



伊勢両宮曼荼羅図 神宮徴古館蔵

交通アクセス

●山陰道「出雲IC」から国道431号

線経由で約20分

●JR出雲市駅から一畑バス「出雲

大社・日御碕」行き乗車(約25分)

「正門前」降車、徒歩約2分

●一畑電車「出雲大社前駅」降車徒

歩約7分

●出雲空港から空港連絡バス「JR

出雲市駅」行き(約25分)※JR出雲

市駅からは一畑バス、一畑電車をご

利用ください

